

サンゴと海を愛する



応募区分 中学部門

チーム ID SL2501449

チーム名 Corallium

学校名 東大寺学園

学年 3年

リーダー 草壁

メンバー 糸井、町田、植木、篠原

指導教員 奥山侑司

基礎学習

1. 私たちの生活に必要な財やサービスを [1] 生産 し、[2] 流通 させ、[3] 消費 することを経済という。財やサービスには、代金を払った人だけが消費を独占できる [4] 私的財 と、政府が税金等を使って提供する [5] 公共財 とがある。
2. 経済の主体には、生産・流通の主体である [6] 企業、消費の主体である [7] 消費者 (家計)、行政サービスや公共財の提供などを通して一国の経済活動を調整する主体である [8] 政府(国・地方公共団体) がある。
3. 通貨には、紙幣や硬貨などの [9] 現金通貨 と、銀行などに預けられており振替などで決済手段として機能する [10] 預金通貨 とがある。
4. 国民の金融リテラシー向上を目的として 2024 年に設立された [11] 金融経済教育推進機構 は、金融経済教育の機会を幅広い年齢層に向けて全国的に提供することを目指し、学校や企業などに講師派遣や、セミナーなどを行っている。
5. 2024 年から始まった新 NISA に関する説明文のうち、正しいものは？
[12] d
 - a. 新 NISA では、資産を積極的に投資に振り向けることを目的に、年間投資額の上限が撤廃された。
 - b. 新 NISA には、毎月積み立てる「つみたて投資枠」と、対象商品が多い「成長投資枠」の 2 つの枠があり、どちらか一方を選択する。
 - c. 新 NISA では、複数の金融機関で NISA 口座を開設できる。
 - d. 新 NISA の口座は、18 歳以上であれば親の同意なしで作ることができる。
6. 日本では人口減少が進む中、性別や年齢、言語や宗教など多様な視点を有する人たちで構成される組織のほうが強さを増すという [13] ダイバーシティ の重要性が指摘されている。
7. アメリカが離脱した TPP の基本的な内容を引き継いで締結された「環太平洋パートナーシップに関する包括的及び先進的な協定(CPTPP)」は、2024 年にイギリスが参加し現在は [14] 12 か国となっている。一方、「地域的な包括的経済連携協定 ([15] RCEP)」は、日本や中国、韓国など東アジアを中心に [16] 15 か国が参加し、世界の人口と GDP のおよそ 3 割を占める世界最大規模の自由貿易圏である。

8.グローバル化の進展に関する次の説明文のうち、正しいものは？

[17] c

- a. 貿易が自由化され、安い輸入品が国内に入ってくることは、消費者にとっても国内の生産者にとってもメリットになる。
- b. 貿易の自由化に加え、知的所有権や労働者の移動など、幅広い分野での協力を定めた協定を自由貿易協定(FTA)と呼ぶ。
- c. 自然災害等によりグローバルなサプライチェーン(供給連鎖)が分断されると、世界経済に悪影響が及ぶ懸念がある。
- d. 近年の日本の国際収支統計をみると「第一次所得収支」が大幅な赤字を計上している。

9.SDGs17 の目標達成のために、どのように資金を集めるかが企業の課題となっており、二酸化炭素を大量に排出するなど環境負荷の大きな事業に対しては、金融機関が融資を停止する動きがある。これは [18]投資撤退(ダイベストメント) と呼ばれている。

10.「持続可能な開発目標(SDGs)」の 17 の目標のうち、今回、グループで設定した投資テーマと特に関連が深い目標を挙げ(3つ以内)、その主な理由を記述してください。

関連の深い SDGs の目標	その主な理由
 安全な水とトイレを世界中に	サンゴは人の産業に密接にかかわっていることに加え、海洋環境を守ることは化学物質やごみによる汚染を防ぐことでそれは最終的に人に安全な水を供給することにつながるから。
 つくる責任つかう責任	サンゴ礁をはじめとした海洋環境を守るには海洋ごみの放出をやめなければならず、そのためには企業の包装の工夫や消費者の製品を無駄にしない意識や3R(Reduce、Reuse、Recycle)が必要でその責任が伴うから。
 海の豊かさを守ろう	我々の「サンゴと海を愛する」というテーマはそのまんま海の豊かさを守り生態系、生物多様性を守ることと直結するから。

11. 「ESG 投資」で重視する3つの要素の組み合わせとして、正しいものはどれか？

[19] b

- a. 経済 — 科学 — 成長
- b. 環境 — 社会 — 企業統治
- c. 効率 — 持続可能性 — 企業統治

12. 日本最大の証券取引所は、東京証券取引所(東証)であるが、その他にも [20] 名古屋、[21] 札幌、[22] 福岡 に地方証券取引所があり、地域経済や地域企業のサポート役として存在している。

13. 投資のリスクを小さくする方法には、「長期」、「分散」、[23] 積立 の3つが重要とされている。分散投資は [24] 資産 や、[25] 地域、[26] 時間 を分けることで安定した収益が期待出来る。

14. 「積立投資」に関する次の説明文のうち、誤っているものは？

[27] c

- a. 積立投資は、定期的に株式などの金融商品を購入する投資の方法の一つである。
- b. 積立投資には定量購入と定額購入の2つがある。
- c. 積立投資は、元本が保証されている安全な投資方法である。
- d. ドル・コスト平均法では、株価が高いときには少ない数しか株を買えないが、株価が下がれば購入できる株が多くなり平均的な購入価格を抑えることができる。

15. 「人々の注目や関心が経済的な価値を持つ」ということから、SNS で特徴的なビジネスモデルとなっている一方、偽・誤情報の拡散や炎上を助長させる構造を有しており、世界各国で様々な対策や取り組みが進められている考え方はなにか。

[28] アテンション・エコノミー

16. 次のうち、株主から出資してもらったお金(自己資本)をどのくらい上手に使って利益を上げているのかを見るための指標はどれか。

[29] a

- a. ROE
- b. 自己資本比率
- c. PER
- d. PBR

要旨

このレポートは我々の「サンゴと海を愛する」という考えを共有し、世界が直面する問題を解決するために何をしていけばよいか一人でも多くの人に考えてもらいたいという思いを込めて書いた。

レポート作成に当たって我々はインターネットなどを活用しサンゴと海の大切さや人間とのかかわりについて深く探求し、その際3つのサンゴや海を保護する取り組みを行っている企業の方に取材もさせていただいた。それを基にサンゴや海を守る活動をしている企業を調べ海運業などをはじめとした幅広い業種に投資した。またチーム名の **Corallium** (コラリウム)はラテン語で「サンゴ」という意味である。

海は地球の7割を占め、サンゴは生態系、人間の経済活動において重要な役割を担うピースである。それらを保護していくことは、地球温暖化の問題が深刻化している現代の地球にとって急務だ。サンゴや海を愛するという少しの気持ちがプリズムとなり豊かな地球、そして人間を愛し守ることにつながっていくだろうと我々は考える。

目次

基礎学習	2	IV投資家へのアピール	26
要旨・目次	5	i 将来	
I 背景	6	ii 投資戦略	
i サンゴの重要性		V 日経ストックリーグで学んだこと	27
ii サンゴ・海の課題と対策		VI 参考文献	28
iii 投資テーマの決定			
II 企業への取材	11		
i Citadine			
ii Raw Love Sunscreen			
iii 株式会社イノカ			
III ポートフォリオ作成	16		
i 第1スクリーニング			
ii 第2スクリーニング			
iii 第3スクリーニング			
iv 投資企業紹介			
v 株価分析			

I 背景

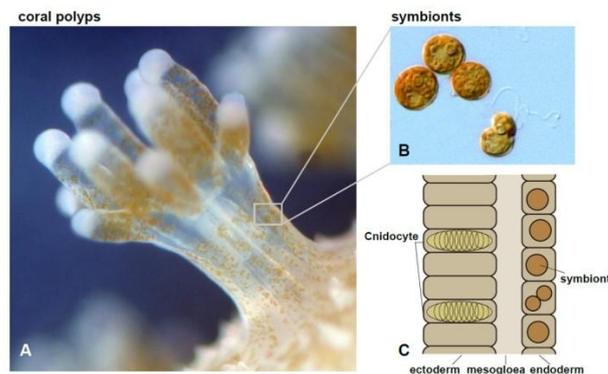
i サンゴの重要性

サンゴといわれるとただきれいなものというイメージがあるかもしれない。確かにきれいだ。ただサンゴにはそれだけで済ましてはいけないほど人間と深い関係がある。この章ではそんなサンゴの重要性について深く知ってもらいたいと思う。

歴史を振り返れば紀元前2万年から人間はサンゴを**装飾品**や**薬品**として利用してきた。ギリシャ神話にも登場しヨーロッパの歴史においてサンゴは**魔除け**としての役割を担ってきた。日本では仏教伝来とともにサンゴが渡ってきた記録がある。江戸時代には**宝石**として人々の間でやり取りされていた。特に高知県はサンゴが取れることで有名である。サンゴは漁師にとって一獲千金の夢のあるものだっただろう。

現代においてもサンゴは主に8つの役割を担っていると考えられる。

1つ目は「**海の森**」としての役割だ。褐虫藻という植物プランクトンを共生させ光合成をするとともにサンゴ自身も二酸化炭素から石灰質の骨格を作っている。光合成で二酸化炭素を吸収し酸素を放出しているのだ。これは地球温暖化が問題の現在の地球にとって重要な役割だといえる。またサンゴが放出する酸素の量は木の6~16倍ともいわれておりいかに地球の酸素について重要な役割を担っているかがうかがえる。



サンゴのポリプと共生褐虫藻
| 沖縄科学技術大学院大学
(OIST) より

2つ目は**海の浄化**の役割だ。サンゴ礁にすむ生物が流入してくる有機物を摂食することでサンゴ礁が海を浄化している。

3つ目は「**海のオアシス**」としての役割だ。前述の光合成の役割の加えて褐虫藻は栄養分となる炭水化物やたんぱく質を生成しこれは小さな生物の栄養分となる。またサンゴは硬い骨格をもち、サンゴの影、隙間、穴などは生物のすみかとして最適で実に6万を超える種類の生物が世界中のサンゴ礁で観察できる。このようにサンゴは**食物連鎖の基盤**となりそこに豊かな生態系が作られる。

ここまでは自然の中でのサンゴの役割だ。ここからは人に対するサンゴの役割だ。

4つ目は**豊かな漁場**としての役割だ。前述のとおりサンゴは自然界で非常に重要な役割を担いサンゴ礁には多くの海の生物が集まっている。これは人間にとって重要な漁場となる。

5つ目は**文化・医療への貢献**だ。

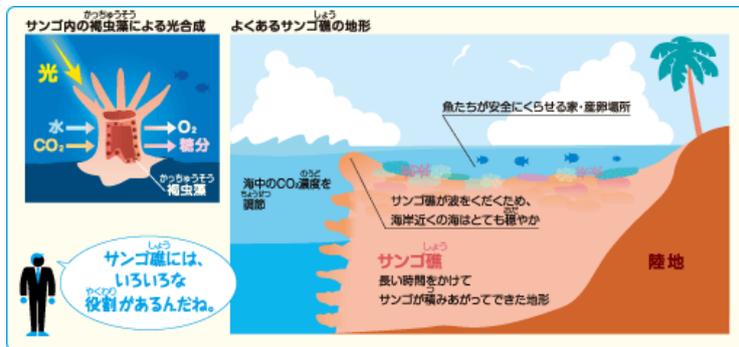
サンゴは**エコな建築材**として注目されている。死滅してしまったサンゴを利用する。サンゴの微細な空気孔をもった多孔孔構造は匂いや湿気の吸着を除去する作用がある。また有機溶剤などを含まないため健康的な住空間を提供することができる。

そしてサンゴは医薬品にも利用されている。最近では2022年には慶應義塾大学大学院理工学研究科の研究チームが伊江島のサンゴ礁で採集した海洋シアノバクテリアから、極めて低濃度で細胞の増殖を抑える新しい化学物質(イエゾシド)を発見し、詳細な解析の結果、イエゾシドは細胞内にある小胞体膜上のカルシウムイオンポンプ(SERCA)の働きを強力に抑える作用をもち、その強さはこれまで人類が発見した化学物質の中で 2 番目に強いものであることを明らかにした。さらに研究チームはイエゾシドの化学合成にも成功し、大量供給ルートを開拓した。SERCA は、近年がんの治療標的として注目を集めているタンパク質で、実際に SERCA を標的とする前立腺がんの治療薬開発が進められている。そのため、今回発見したイエゾシドが、**抗がん剤開発に応用**されることが期待され、サンゴ礁が医療を発展させる可能性を秘めていることがわかる。

6つ目は**研究・教育の場**としての役割だ。サンゴは古くからこの地球におり様々なことを我々に教えてくれる。採取したサンゴを薄くスライスし、レントゲン写真で撮ると、木の断面と同じようにサンゴの年輪が見え、年代ごとに細かい粉末状にしてリン酸に溶かすと、二酸化炭素が発生し、この二酸化炭素をイオン化して磁場をかけることで、酸素や炭素の同位体比を知ることができる。そして最終的に、そのサンゴが当時生きていた頃の水温や降水量といった環境を推測することができる。また歴史資料とくみあわせれば当時の人々の暮らしまで見えてくるという。またサンゴ礁は、いろいろなことを教えてくれる「自然の学校」だ。環境教育の一環として、自然観察会、美化活動の場としてサンゴ礁の果たす役割は大きくなっている。

7つ目は**観光資源**としての役割だ。サンゴ礁は観光を支え雇用とビジネスを提供する。ダイビング業などのほかに周辺のレストランやホテルも恩恵を受けておりサンゴ礁の経済的メリットは絶大なものだといえるだろう。

8つ目は**天然防波堤**としての役割だ。サンゴ礁は、台風時などの高波の力を弱める役目を果たしている。波の威力の97%を沿岸戦から遮断し様々な損害や浸食を防いでいる。またサンゴ礁の骨格や有孔虫の殻などが砂となり、豊かな砂浜を造ることで海岸が守られている。

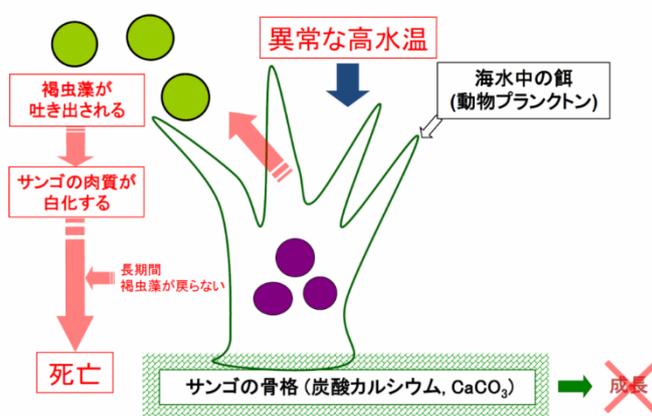


一般社団法人 日本貿易会より

ii サンゴ・海の課題と対策

地球に対しても人に対しても重要な役割を果たしているサンゴは現在深刻な問題が発生している。それがサンゴの「**白化現象**」だ。まず白化現象とは環境ストレスによってサンゴ体内の共生藻類(褐虫藻)が失われ、サンゴの白い骨格が透けて見える状態を指す。高水温などのストレスがサンゴにかかると共生関係にある褐虫藻がサンゴ体内から出て行ってしまいサンゴが十分なエネルギーを得ることができなくなりこのまま2, 3週間褐虫藻が戻らなければサンゴは死んでしまう。原因は水温上昇だけではなく赤土流入など様々だが一番は地球温暖化に伴う海水温上昇だといえる。

白化現象のしくみ



サンゴ「白化」のメカニズムと台風との関係 | 知ろう、自然のこと | 日本自然保護協会オフィシャルサイトより

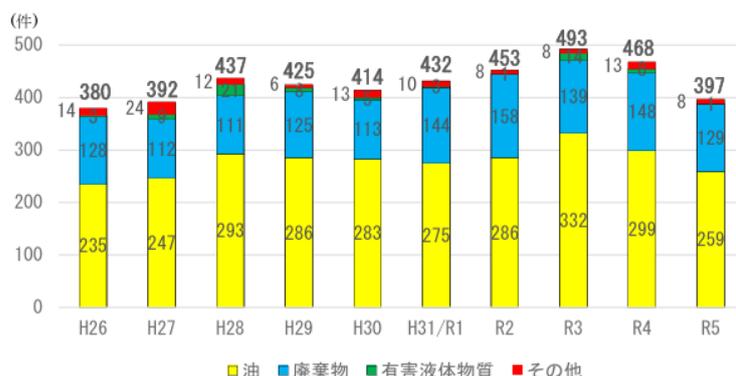
世界のサンゴ礁の 58%が潜在的に私たち人間の活動(沿岸開発、生物資源の乱獲、海洋汚染、森林伐採や農地開発に起因する表土の流出など)によって脅かされているという調査報告もある。また、温暖化等による大規模な白化現象のほか、台風によるサンゴ礁の破壊、食害動物による被害などもサンゴを死滅させる原因となり、サンゴ礁の存亡は国内でも各地で深刻化している。

サンゴを守るには海を守ることが必須だ。ここで海洋汚染にも焦点を当てようと思う。海洋汚染は人間と海で暮らす生物に悪影響を与える。

そんな海洋汚染のいろいろについても調べた。以下の表は糸井が作成したものである。

①海洋汚染の原因	②なぜ①が起こるか	③我々のできること
家庭からの排水	風呂、台所などからの洗剤や油の排出 外国では下水処理が不十分な場合もある	マヨネーズや油は必要以上使わず皿などに残っても新聞紙などで拭いてから洗う 洗剤やシャンプーを選び使いすぎないようにする 風呂の残り湯を洗濯や掃除に使う
工場からの排水	製造・洗浄工程での油や洗剤 業種によってさまざまな化学物質(公害病の危険も)	各企業が適切に処理すること。 また我々は適切な処理をしている企業を応援し製品を購入したり投資をしたりする
船舶からの漏洩	事故、故障による油の漏洩 作業中の取扱不注意(誤ったバルブ操作、不適切なタンク計測など)	海上保安庁の訪船指導
プラスチックごみ流入	河川へのポイ捨て(道などの陸地に捨てたものが雨で河川へ行くことも) リサイクル不足 プラスチックの大量消費	使い捨てプラスチック製品をあまり使わないように 3 R (Reduce 、 Reuse 、 Recycle)の意識 適切にごみ捨て

海洋汚染確認件数の推移



(海上保安庁の令和5年海洋汚染の現状 [k240221.pdf](#) より)

iii 投資テーマの決定

我々は日経ストックリーグに参加するにあたってテーマを環境に絡めたものにしたいと考えていた。そう考えていた夏休み、チームメンバーの町田がハワイ旅行に行った際、サンゴに優しい日焼け止めを作っている会社(Raw Love Sunscreen)の方と環境に優しいエコバッグを作っている会社(Citadine)の方とお話する機会があったことをきっかけに我々はサンゴに注目することにした。そこでサンゴについて理解を深めるために i、ii で扱ったようなことを調べた。

- ・サンゴは自然界において生態系の基盤といえる働きをしていること
- ・サンゴが人間に文化的、経済的メリットを与えていること
- ・サンゴが地球温暖化の影響で白化現象が進んでおり危機に瀕していること
- ・サンゴを守るためにも海洋環境を守ることが求められていること

この4点がまとめだ。これを踏まえて我々は様々な企業のサンゴ、海洋保護の取り組みやビジネスについてさらに調べた。

日頃 SDGsなどを聞く機会が多いように現代社会において海洋保護は急務であり世界中の企業や政府が取り組んでいる。我々ができることはたくさんあるがさらに一歩踏み出してより専門的であったり発展した技術を開発、利用してサンゴ、海洋保護に取り組んでいる会社を応援するためにその会社に投資することもサンゴそして地球の海を守ることに繋がると考える。それにこれからどんどん海洋環境を守る取り組みは拡大していくだろうし、そのようなビジネスも成長していくと考え、将来性も抜群だ。単純なテーマだからこそ多くの人に理解してもらいそれぞれができることを考えてほしい。

そういうわけで我々は投資テーマを「**サンゴと海を愛する**」とした。

II 企業への取材

我々はより深くテーマについて知るため、そして現場の声を聴いてみるために4つの企業団体に取材を試みた。(うち2件はハワイで町田がお話した方に後日メールで尋ねたものである)結果3件から回答をいただけた。

i Citadine 取材日2025年8月20日 取材者 町田

ハワイでアロハの思いを大切に地球と環境に優しいエココンシャスなアイテムを作りたいと思いサステナブルなエコバッグ(rPET というペットボトルなどを再利用した素材を使用)の数々を制作

Q1.材料となるプラごみは主にどこから調達しているのですか？

使用済みの漁網やペットボトルから作られています。

Q2.プラごみからエコバッグを作ることでどのように環境保護に役立つのですか？

原材料は、自然の中に本来あるべきでない廃棄物から調達されています。それによって、環境の浄化に貢献しています。

Q3.プラごみからエコバッグを作る際の課題点を教えてください

自然の中に散らばった廃棄物を回収するために、人力を使っており、それは時間も手間もかかります。

Q4.プラごみによる環境破壊を防ぐために消費者が取り組めることを教えてください。

必要のないものは買わず、今あるものをできるだけ長く使いましょう。母なる自然を大切に、子どもたちやその次の世代にも自然を尊重することを教えましょう。お互いや動物に優しく接することも大切です。その他にもさまざまなことがあります……。

〈まとめ 感想〉

海洋保護のためにどんなことができるかわかりやすく教えてくれた。自分たちが取り組むことがもちろん重要だが次の世代に伝えていくことは同じくらい大切だと思った。それに自然を大切にするために人同士でもお互いを尊重することが大切だ。

★自然を大切にする教育、お互いを尊重★

ii Raw Love Sunscreen 取材日2025年8月20日 取材者 町田

マウイ島生まれの天然由来成分でつくられたリーフセーフの日焼け止めを作っている会社。スキューバダイビングのインストラクターで海を愛するオーナーの方が、海洋生物学を学び、

何ヶ月にもわたる研究と試作を重ね、環境にやさしく、サンゴ礁にやさしく、肌にうるおいと輝きを与える成分を厳選し、保湿性のあるミネラル日焼け止めを開発した。



町田撮影

Q1 一般的な化学系日焼け止めはサンゴ礁にどのような影響を与えますか？

私たちがよく店頭で見かける日焼け止めには、オキシベンゾンやオクチノキサートといった化学成分が含まれていることが多いです。これらの成分は肌に吸収され、その後海や排水を通じて最終的に海洋に流れ込みます。オキシベンゾンとオクチノキサートは、サンゴのDNAを損傷させたり、稚サンゴを変形させたり、白化現象を引き起こし、繁殖能力を低下させることがわかっています。しかも、非常に微量でもこうした影響が現れるのが恐ろしい点です。長期的にはサンゴ礁を弱らせ、海水温上昇など他のストレスに対する耐性も低下させます。

Q2 Raw Love Sunscreen はどのようにしてサンゴに害を与えないよう開発されたのですか？

Raw Love Sunscreen は鉱物ベースで、唯一の有効成分として**ノンナノ酸化亜鉛**を使用しています。酸化亜鉛は肌の上にとどまり、紫外線を反射する仕組みで、溶け出してサンゴを毒することはありません。現時点で、ノンナノ酸化亜鉛がサンゴの白化やDNA損傷、繁殖障害を引き起こすという証拠はありません。ノンナノ酸化亜鉛は、人間にも環境にも最も安全な日焼け止め成分と考えられています。NOAA(米国海洋大気庁)や国際サンゴ礁イニシアティブ(ICRI)などの機関も、酸化亜鉛を使ったミネラル系日焼け止めを「**リーフセーフ(日焼け止め)**」として推奨しています。その他の成分もすべてシンプルでオーガニックです。隠し成分や添加物は一切ありません。廃棄物を減らすために、再生プラスチックチューブや再利用可能なアルミ缶、再利用された梱包資材を使用しています。原料の選定には多くの時間と研究を費やし、人にもサンゴにも完全に安全な処方を実現しました。化学系日焼け止めは塗りやすさから選ばれることが多いですが、その「便利さ」は環境への大きな負担を伴っています。私たちはこの点にも配慮し、保湿効果がありながら、他のミネラル系より塗りやすい天然素材を使っています。

Q3 リーフセーフ(日焼け止め)がサンゴへの影響をどれくらい減らせるのか？

具体的な「〇%削減」といった数字は存在しません。なぜならサンゴ礁にはさまざまな要因が影響するからです。しかし、研究は明確です。化学系 UV フィルターを取り除くことで、サンゴに対する既知の有害要因の 1 つを排除できます。Raw Love のようなリーフセーフ日焼け止めは、オキシベンゾンやオクチノキサートによる DNA 損傷、白化、繁殖障害を防ぎます。私たちが一緒に正しい選択をし、教育を広め、最終的にはこれらの有害成分を全面的に禁止することで、このタイプのサンゴへの被害を完全に無くすことができます。サンゴ礁の重要性や、それ以外の保全方法についても多くの対話が生まれることを願っています。

Q4 リーフセーフ日焼け止めの製造は通常の日焼け止めより高くつきますか？

はい、高くなります。ノンナノ酸化亜鉛やオーガニック植物オイルは、一般的な化学 UV フィルターや合成添加物よりもずっと高価です。そのため、リーフセーフ日焼け止めの製造コストは高くなります。大手の日焼け止めブランドは、価格が安く、製造が簡単で、利益率の高い化学成分を選びがちです。ですが、これらの化学物質はサンゴ礁を傷つけ、人の健康にもリスクをもたらす可能性があることは、すでに科学的に明らかにされています。

Q5 なぜコストが高くてもリーフセーフ日焼け止めを作るのか？

サンゴ礁は海洋生物の 25%を支え、10 億人以上の人々に食料を提供し、海岸を嵐から守り、新薬の成分をも供給しています。サンゴ礁を失えば、食料、雇用、安全性、生物多様性、そして未来の医療の可能性まで失うことになります。だからこそ、リーフセーフな日焼け止めを作るための追加コストは「**価値ある投資**」なのです。私たちは利益の最大化だけを目指していません。原材料や包装に心を込め、**責任ある選択**をすることで、**ビジネスとしての成功と持続可能性は両立可能**であることを証明しています。私たちは「**変化を起こすこと**」を目的にしています。日常の選択から、海を守ることは可能なのです。

Q6 人間の影響によるサンゴ礁への課題とは？

気候変動(海水温の上昇により大規模な白化が発生。酸性化によりサンゴの骨格が弱くなる。)、**汚染**(農業や排水による流出物がサンゴを覆い、プラスチックごみによってサンゴの病気リスクが最大 89%増加。)、**乱獲・沿岸開発**(生態系のバランスを崩し、物理的にサンゴ礁を破壊する。)、**観光と化学物質**(オキシベンゾンなどを含む日焼け止めが、サンゴに余計なストレスを与える。)など。サンゴ礁は遠くにあるように思えるかもしれませんが、それがなくなれば、私たちは食料・嵐からの保護・貴重な生態系を失います。

Q7なぜサンゴへの影響を減らすために日焼け止めを改善しようと思ったのか？

私は海洋生物学を学び、サンゴ礁の脆さを直接見てきました。母親になったとき、家族と海の両方にとって安全な日焼け止めが必要だと感じました。Raw Love はマウイで、娘

とサンゴ礁、そして未来への愛から始まりました。私にとって、日焼け止めは「守るもの」であって「害を与えるもの」であってはなりません。リーフセーフな処方、誰にでも簡単にできる環境保護の第一歩なのです。

〈まとめ 感想〉

リーフセーフな日焼け止めを作るのに細かいところまで分析してとても印象的だった。我々の選択1つで地球を救うことにつながる。そしてサンゴの重要性をふまえると少し高価でもリーフセーフを選ぶのは**価値ある投資**と言えるのだというのはとても納得がいった。環境保護の観点では現在の利益より将来を見据えて行動することの大切さを知った。海洋保護やサンゴを守るビジネスの今後の成長を確信した。

★リーフセーフ、ビジネスとしての成功と持続可能性は両立可能、責任ある選択、価値ある投資★

iii株式会社イノカ 取材日2025年9月4日 取材者 糸井

海をはじめとした水域の自然環境を、水槽などを用いて陸地に再現する環境移送ベンチャー。これらの独自技術と企業との連携により環境課題の解決に取り組むと共に、自然の面白さを広める教育活動にも力を入れている。

Q1 環境移送技術について教えてください

環境移送技術は、水槽内に自然環境を忠実に再現する技術です。具体的には、AI やセンサーを使って水温、水質、光、水流などのデータをリアルタイムで収集・分析し、そのデータを基に水槽内の環境をコントロールします。これにより、対象生物が実際に生息している環境をそっくりそのまま水槽に「移し」て再現することができます。この技術の応用例としては、以下のようなものが考えられます。**絶滅危惧種の保全**(絶滅の危機にある生物の生息地を水槽内に再現し、繁殖や生態の研究を進めることで、種の保全につながられます。)**新薬の開発**(特定の生物から新薬の候補となる物質を探索する際、生息環境を再現することで、より効率的な研究が可能になります。)**教育・研究**(学校や研究機関で、実際にその場でしか見られない生物の生態を間近で観察できる教材として活用できます。)

Q2 サンゴの人工産卵実験の成功が研究に与える影響はなんですか？

サンゴの人工産卵実験の成功は、サンゴの研究に大きな影響を与えられます。**効率的な研究の推進**(これまでは、サンゴの産卵を観察するには、特定の時期に現地の海へ行くしかありませんでした。人工的に産卵を誘発できるようになったことで、いつでも、どこでもサンゴの産卵プロセスを観察・研究できるようになります。)**サンゴ礁の再生**(人工的にサンゴを増やすことができるため、白化現象などでダメージを受けたサンゴ礁の再生に役立つ可能性があります)**遺伝子研究の進展**(サンゴの受精や成長の過程を詳細に観

察することで、遺伝子レベルでのサンゴの生態研究が進み、サンゴが環境変動にどう対応しているのかを解明する手がかりが得られます。)

Q3 自然環境下のサンゴと人工サンゴ礁のサンゴの違いは？

一般的には、人工サンゴ礁では水温や水質が一定に保たれているため、自然環境下よりも安定した成長を示すことが多いといわれています。一方で、自然環境では台風や水温の変化など、様々な環境ストレスにさらされるため、それに適応する形でサンゴが成長すると考えられています。

Q4 人工サンゴ礁の今後の課題はなんですか？

人工サンゴ礁そのものの課題というよりは、今後の目標となりますが、「より多くの自然のデータを取得し、サンゴ以外のさまざまな場所も再現できるようにすること」を目指しています。

Q5 サンゴベンチャーとしての取り組みとサンゴへの思いを教えてください

イノカはサンゴだけでなく、マングローブやアマモなどを中心とした生態系そのものを再現することに取り組んでいます。これをさまざまな場所で再現できるようにしていきたいと考えています。私たちは、「自分たちが好きな自然をみつづける」という思いで事業を行っています。そして、人類の選択肢を増やし、人も自然も豊かになる世界を作りたいと願っています。

(まとめ 感想)

サンゴと環境問題について科学的な視点からすごくよく考えて貢献している企業だと感動した。**環境移送技術**という技術は自然環境を保護するとともに自然の恩恵を最大限受けるため(新薬開発など)に使えることや、研究をスムーズにすることができる点で可能性に満ちた技術だと思った。またこの企業は**サンゴの人工産卵実験**に成功しておりサンゴをより簡単に観察できるようになったことでサンゴを守るためにできることが増えたように思う。結局科学の発展は環境保護に必要で、そんな画期的な技術を研究している企業を応援したいと強く思った。またこのようなビジネスが成長していくことを願う。

★環境移送技術、サンゴの人工産卵実験、研究の進展★

Ⅲポートフォリオ作成

サンゴについて取り組んでいる企業に注目するがそれだけだとあまりに少ないので海洋保護に取り組む企業も投資した。

i 第1スクリーニング

第1スクリーニングではサンゴに焦点を当てたいが具体的にサンゴに関して取り組んでいる企業は少ないのでここでは海洋保護(海洋プラスチック削減等)に具体的に取り組んでいる企業も探し様々な業種から135社をピックアップした。

ii 第2スクリーニング

第1スクリーニングではまだ範囲が広すぎるのでここからよりサンゴを守る活動や海洋保護に深くかかわっている企業を絞り込んでいきたい。そこで実際の取り組みに対する評価として**6つの項目**を用意した。そして点数をつけていく。なおサンゴが我々の最も重視している視点なのでサンゴ保護に取り組んでいる企業が有利になるように点数配分を調整したうえで、サンゴに直接かかわっているわけではないが海洋保護に取り組みより大きな影響を与えている企業が絞り込めるような項目を用意したつもりである。

100点満点中60点以上の31社を選出。

	条件	点数	説明
業種	水産業、海運業、食料品業	20点	同じ取り組みでも業種によって
	石油石炭業、倉庫輸送関連業、輸送用機械業、化学業	16点	どれほど影響を与えているかに
	鉱業、鉄鋼業、建設業、金属製品業	12点	濃淡があるため、より関係が深い業種に絞り込む。
	その他	10点	
内容	サンゴについて具体的な事業や取り組みがある	40点	サンゴの保護に直接関係しているのか、海洋保護なのか区別
	事業や取り組みの一部に小さなサンゴ保護が含まれる	30点	し、数少ないサンゴに具体的に
	高度な海洋保護の取り組み（ユニークさや規模）がある	10点	取り組み企業を強調する。
	海洋プラスチック削減等一般的な海洋保護の取り組みがある	4点	
持続可能性	日経SDG s 経営調査が★4以上	20点	環境と経済を結びつける指標として日経SDG s 経営調査を使用する。環境課題解決に取り組
	日経SDG s 経営調査が★3以上	12点	み企業価値向上につなげている
	日経SDG s 経営調査が★2.5より高い	6点	企業を評価。
	日経SDG s 経営調査が★2.5以下	3点	
	記載なし	1点	
将来性	ESG格付けAAA	10点	長期的に成長するために考慮すべき3つの非財政要素（環境、
	ESG格付けAA	8点	社会、ガバナンス）に注目した
	ESG格付けA	6点	評価。MSCIのESGレーティン
	ESG格付けBBB	4点	グに基づく。
	記載なし	1点	

規模	従業員2000人以上	10点	サンゴ保護、海洋保護を行う
	従業員1500人以上	8点	際、その企業が大企業か中小企
	従業員1000人以上	7点	業かでは環境に与える影響の大
	従業員500人以上	6点	きさは変わってくる。大企業に
	従業員200人以上	5点	は大きな責任が伴いそれなりの
	従業員100人以上 それ未満	3点 1点	取り組みが行われているはずと 考えると規模は重要な指標だ。

iii 第3スクリーニング

第2スクリーニングで選出した31社について今度は経済的な視点から5つの指標を用いて点数をつける。安定性、収益性、割安性、成長性、競争力のそれぞれの観点から考えた。**50点満点中28点以上の16社を選出。**

	条件	点数	観点	説明
PER	20倍以上	5点	割安性	株価が1株当たりの純利益の何倍になるかを示す。値が大きいと将来性があり、小さいとより割安だといえる。ここでは割安性をより重視する。
	15倍以上20倍未満	7点		
	10倍以上15倍未満	8点		
	10倍未満	10点		
自己資本比率	70%以上	10点	安定性	総資本に対する自己資本の割合。値が高いほど会社経営が安定していることを示す。
	50%以上70%未満	7点		
	30%以上50%未満	4点		
	30%未満	1点		
ROE	15%以上	10点	収益性	企業の純利益を自己資本の額で割ったもので、企業が株主から提供された資本をどれだけ効率よく活用し利益をあげたかを示す。
	9%以上15%未満	7点		
	5%以上9%未満	4点		
	5%未満	1点		
EPS	before > after	3点	成長性	一株あたりの純利益を示し、値が大きいほど企業の収益力が高いとわかり、また前期以前と比較することで成長しているかはかることもできる。ここでは成長性をみる。
	before < after	10点		
営業利益率	15%以上	10点	競争力	営業利益を売上高で割った数値で本来の稼ぐ力を表し、値が大きいほど稼ぐ力が強いことを示す。
	10%以上15%未満	8点		
	5%以上10%未満	5点		
	5%未満	2点		

※記載がない場合は最低評価で考える

日本郵船	コーセー	栗田工業
商船三井	ノエビアホールディングス	三菱重工業
川崎汽船	エステー	IHI
NSユニテッド海運	小林製薬	三井E&S
明海グループ	アース製薬	ソフトバンクグループ
飯野海運	JSP	NTT
玉井商船	エフピコ	KDDI
共栄タンカー	ユニチャーム	三菱電機
栗林商船	パーカーコーポレーション	パナソニック
東海汽船	日本酸素ホールディングス	パイロットコーポレーション
乾汽船	川崎重工業	アシックス
ニッスイ	名村造船所	ピジョン
東洋水産	トヨタ自動車	コクヨ
ニチモウ	本田技研工業	三菱鉛筆
フィードワン	マツダ	ヤマハ
ニチレイ	スズキ	任天堂
はごろもフーズ	ヤマハ発動機	伊藤忠商事
マルハニチロ	シマノ	モスフードサービス
フジッコ	三菱自動車	サンゲツ
紀文食品	東京汽船	サンリオ
ユーグレーナ	伊勢湾海運	PALTAC
日清製粉グループ本社	大成建設	イエローハット
ヤクルト本社	鹿島建設	三菱商事
カルビー	大和ハウス工業	日本航空
森永製菓	東洋エンジニアリング	ANA
江崎グリコ	INPEX	沖縄電力
味の素	石油資源開発	NIPPON EXPRESS
コカコーラボトラーズジャパン	JFEホールディングス	ヤマトホールディングス
サントリー食品	日本製鉄	日本マクドナルド
キュービー	東洋製罐グループホールディングス	くら寿司
あじかん	東レ	イオン九州
ロック・フィールド	帝人	アスクル
ダイドー	ワコールホールディングス	すかいらーく
極洋	ゴールドウイン	
日本コークス工業	日本製紙グループ	
出光興産	王子ホールディングス	
ENEOSホールディングス	レンゴー	
東洋紡	武田薬品工業	
クラレ	塩野義製薬	
旭化成	日本新薬	
住友化学	エーザイ	
カネカ	中外製薬	
東ソー	アステラス製薬	
三井化学	横浜ゴム	
三菱ケミカルグループ	ブリヂストン	
積水化学工業	日東紡績	
ADEKA	AGC	
花王	日本山村硝子	
ライオン	三井海洋開発	
資生堂	クボタ	
ファンケル	荏原製作所	

第1スクリーニングをクリアした 135 社のうち黄色で示したものが第 2 スクリーニングをクリア、赤色で示したものが第3スクリーニングをクリアしたものである

iv投資企業紹介

(1) 商船三井 9104

業種:海運業 投資金額:368380円 投資比率:7.4%

第2スクリーニング:81点 第3スクリーニング:35点

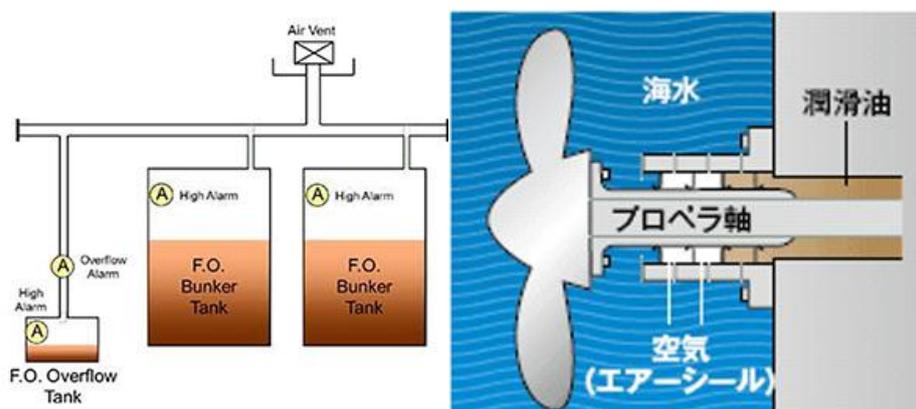
重点分野を「海洋環境」「次世代人財育成」「地域課題解決」に設定し、グループとしての強みを活かしながら当社が事業で関わるそれぞれの国や地域に合った活動を展開している。
海洋プラスチックごみ調査イベントを実施し、小中学生やその保護者教員を対象に海洋プラスチックごみの回収及びその調査を行っている。また**サンゴ研究イベント**も実施し、珊瑚礁の専門家監修のもとで小中学生を対象にした研究や調査をしており**サンゴを直接観察することでサンゴの体のつくりや気候変動が海洋環境に及ぼす影響についての知識を深め、環境保全に対する意識を高めることを目的としている**。ほかには地域の清掃や海外での活動もある。

(2) 川崎汽船 9107

業種:海運業 投資金額:63270円 投資比率:1.7%

第2スクリーニング:81点 第3スクリーニング:36点

燃料油が船外に放出されるのを防ぐために燃料タンクには**オーバーフロー管を設置、船尾管工アーシールの採用**などの取り組みを行う。



([自社からの海洋・大気への環境影響低減](#) | [環境保全への取り組み](#) | [環境](#) | [サステナビリティ](#) | [川崎汽船株式会社](#)より)

また2019年には「**K Line Group 環境アワード 2019**」表彰式を開催し、優秀賞に輝いた「K Line Ship Management(Singapore)Pte Ltd.(KLSM シンガポール社)による「海洋生物多様性への意識づけ(サンゴ植樹活動サポート)」活動を表彰した。

(3) 飯野海運 9119

業種:海運業 投資金額:28480円 投資比率:0.6%

第2スクリーニング:62点 第3スクリーニング:30点

船舶の海洋汚染事故を防ぐため、船体から海中へ貫通しているプロペラ軸の軸封装置から潤滑油が漏洩することを防止するため、加圧した空気が潤滑油と海水を遮断する**船尾管エアシール装置**を採用。さらに万一潤滑油が漏洩した場合に備え、**海水中で短期間に生分解される環境配慮型潤滑油の採用**を進め、二重の漏洩対策を実施。また**沖縄県サンゴ礁保全推進協議会への寄付**を行っている。

(4) ニチレイ 2871

業種:食料品業 投資金額:37300円 投資比率:0.7%

第2スクリーニング:62点 第3スクリーニング:29点

独自のSDGsへの取り組みの一環として環境に配慮した**「生命(いのち)の森プロジェクト」**を開始し、現地パートナーとえび製品の調達を通じてマングローブの植樹活動、周辺環境の保護や再生活動に取り組んでいる。

(5) ヤクルト本社 2267

業種:食料品業 投資金額:147480円 投資比率:2.9%

第2スクリーニング:64点 第3スクリーニング:29点

工場での主な取り組みとしては、各工場で行っている活動において、製品保管用タンク冷却水の再利用や設備の運用方法の改善による**節水**等を実施。持続可能な水使用のためには、**各工場が位置する河川流域における水需給の見通し、水災害発生の可能性、公衆衛生、生態系への影響等の水リスクについて認識する必要があると考え、2017年から外部機関による調査**を実施している。また沖縄ヤクルト株式会社では**サンゴの苗を養殖**する活動を行っている。

(6) 花王 4452

業種:化学業 投資金額:312250円 投資比率:6.2%

第2スクリーニング:94点 第3スクリーニング:34点

海洋プラスチックごみの調査、リサイクルの推進、海洋環境保全に向けた活動に着手。

日焼け止めについて紫外線吸収剤はサンゴに白化を招くなどの懸念がもたれており花王は**高水温と紫外線防止剤に対するサンゴの遺伝子発現応答の違いを発見**し、花王の日焼け止めは法規制と独自の安全基準に基づき**安全性を確認**している。

(7) 日本酸素ホールディングス 4091

業種:化学業 投資金額:237100円 投資比率:4.7%

第2スクリーニング:79点 第3スクリーニング:36点

日本酸素ホールディングス株式会社は、2024年7月より沖縄科学技術大学院大学(

OIST)の「**OIST サンゴプロジェクト**」にスペシャルパートナーとして参画し、環境 DNA 技術やゲノム解析を活用したサンゴ礁のモニタリング・保全活動を支援しています。この取り組みと連携し、さらに、同グループの太陽日酸は「**チーム美らサンゴ**」にメンバー企業として参画し、サンゴ苗の植え付けを通じて生物多様性の保全と環境意識の向上に貢献しています。グループ全体で連携し、沖縄や世界のサンゴの保全と持続可能な未来の実現に取り組んでいる。

(8) 川崎重工業 7012

業種:輸送用機器業 投資金額:416600円 投資比率:8.3%

第2スクリーニング:79点 第3スクリーニング:28点

消費地や物流拠点に近いものの、養殖生産地として活用されていなかった港や海岸の近くの海域でも養殖を可能にする技術を、「**MINATOMAE**」(ミナトマエ)システムと名付けた。本システムを通じて、港湾地区や海岸近くでの水産養殖業の新たな可能性を提案し、今後人類が直面する食料課題解決への貢献を目指す。また「**チーム美らサンゴ**」にメンバー企業として参画している。

(9) 大成建設 1801

業種:建設業 投資金額:298900円 投資比率:6.0%

第2スクリーニング:73点 第3スクリーニング:33点

亜熱帯海域に生息するサンゴを有性生殖法で増殖させるための「**モルタル製着床具**」を開発し、沖縄県宮古島海域における実証実験によって着床と成長を確認した。

また大成建設株式会社と石垣市は、石垣島に漂着するプラスチックゴミ問題の課題解決及びサステナブルな社会の構築に貢献することを目的として、「**漂着プラスチックのアップサイクル利用促進に係る連携協定**」を締結するなどの海洋保護の取り組みも行っている。

(10) 鹿島建設 1812

業種:建設業 投資金額:175440円 投資比率:3.5%

第2スクリーニング:83点 第3スクリーニング:33点

2023年、鹿島は、東京工業大学、フィリピン大学ビサヤ校と共同で、気候変動と人間活動の影響により衰退危機にあるサンゴ礁の保全と再生を目的としたプロジェクト「**InCORE**」(インコア)を始動した。ほかにも力二護岸パネルやアマモ場再生の取り組みも行っている。

(11) 東洋製罐グループホールディングス 5901

業種:金属製品業 投資金額:228540円 投資比率:4.6%

第2スクリーニング:64点 第3スクリーニング:28点

地球規模の新たな課題である海洋プラスチックごみ問題の解決に向けサプライチェーンを

構成する幅広い事業者で構成される「**クリーン・オーシャン・マテリアル・アライアンス (CLOMA)**」が 2019 年 1 月に設立され、東洋製罐グループホールディングスは幹事会社として設立準備段階から参加し、主要メンバーとして活動しています。また我々が取材した株式会社イノカ独自の「**環境移送技術**」と、東洋製罐グループの東洋ガラス株式会社が株式会社不動テトラと共同開発した藻類増殖材「**イオンカルチャー**」を活用した共同研究を開始し、東日本大震災により 99%消滅した松島湾のアマモ場の再生を目指し、イオンカルチャーによるアマモの成長促進効果を科学的に検証する活動を実施した。

(12) 三菱重工業 7011

業種:機械業 投資金額:155280円 投資比率:3.1%

第 2 スクリーニング:86点 第 3 スクリーニング:31点

サンゴ礁保全プロジェクトを実施し沖縄、ミッドウェイ、セーシャルを中心に様々な角度からサンゴ礁保全のための調査研究を行っている。

(詳細は [global coral reef conservation project.pdf](#))

またグループの三菱重工橋梁エンジニアリング株式会社では過去に石垣島海域においてサンゴ増殖技術の本格的な実証実験に着手した。

(13) ソフトバンクグループ 9984

業種:情報通信業 投資金額:880000円 投資比率:17.6%

第 2 スクリーニング:88点 第 3 スクリーニング:31点

2019 年、ソフトバンクは沖縄県恩納村において、環境保全活動「**ソフトバンク 恩納村 未来とサンゴプロジェクト**」を発表。株式会社ウィルコム沖縄、一般社団法人 恩納村観光協会およびサンシャイン水族館とともに、海洋保護を通じた環境保護の取り組みについて記者発表会を開催した。本プロジェクトは、「インターネットを通じた寄付」「サンゴの苗の植えつけ」「ビーチクリーン活動」の 3 つの施策をベースに活動が行われている。

(14) NTT 9432

業種:情報通信業 投資金額:4770円 投資比率:0.1%

第 2 スクリーニング:67点 第 3 スクリーニング:37点

「**OIST サンゴプロジェクト**」のスペシャルパートナーとして、サンゴ生態調査への協力を通じた生物多様性の保全に取り組んでいる。OIST 研究グループによるサンゴ生態調査では、NTT ドコモの水中ドローン技術の活用により、これまで解明が困難であったより深い海域 (30m から 80m)における映像・写真による調査や海水の採取などを通じ、サンゴ礁エコシステムの研究を支援している。また漂流ごみを回収することで、清掃活動や海洋生物の負荷を少しでも軽減することができればと想いを込めて**ウミガメ型海洋ごみ回収ドローン**を製作するなどの事業もある。

(15) 日本航空 9201

業種:空運業 投資金額:146200円 投資比率:2.9%

第2スクリーニング:81点 第3スクリーニング:34点

グループの JTA は八重山漁業協同組合の「**有性生殖によるサンゴ再生**」の取り組みに賛同し支援して、有性生殖によって繁殖した株によるサンゴの産卵が確認された。さらにサンゴ再生活動の説明や現場視察体験を通してサンゴ礁の再生について学ぶツアーである「**サンゴ再生応援ツアー**」を支援している。また持続可能性に配慮した機内食を作るなど様々な環境保護を行っている。

(16) ANAホールディングス 9202

業種:空運業 投資金額:148100円 投資比率:3.0%

第2スクリーニング:90点 第3スクリーニング:29点

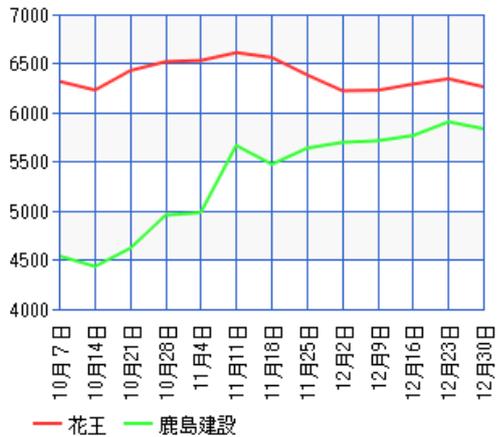
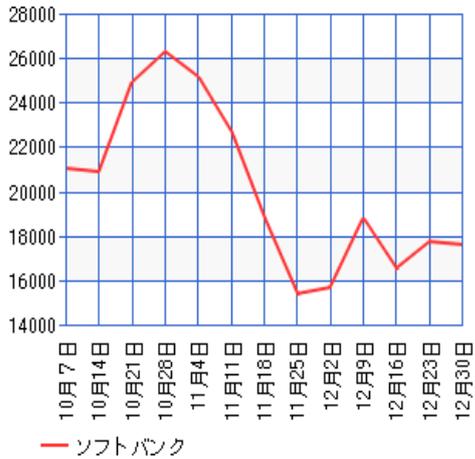
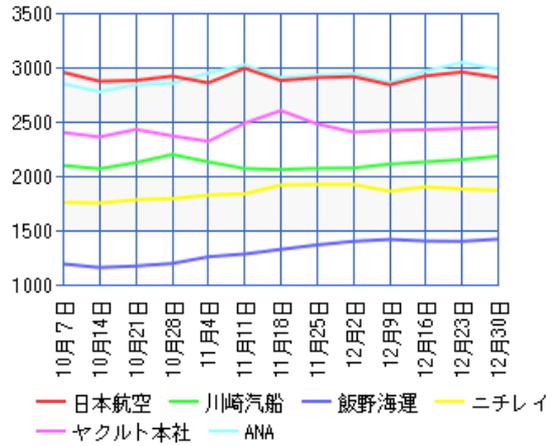
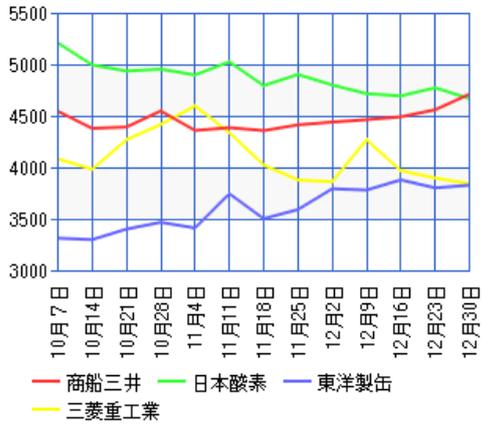
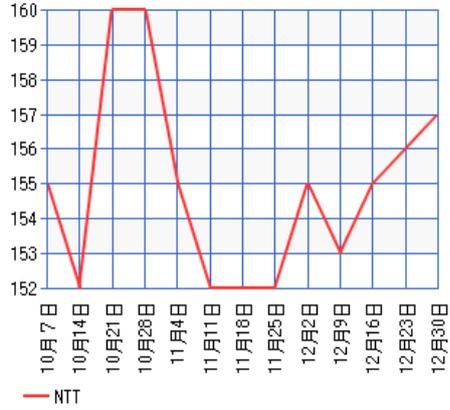
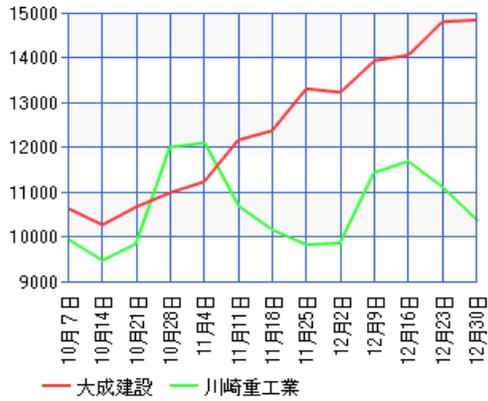
「**チーム美らサンゴ**」にメンバー企業として参画したりサンゴ保全活動へのマイル寄付を行ったりしている。

ポートフォリオ名「**FOR サンゴ**」

	銘柄コード	企業名	投資金額 (円)	投資比率 (%)
1	9104	商船三井	368380	7.4
2	9107	川崎汽船	63270	1.7
3	9119	飯野海運	28480	0.6
4	2871	ニチレイ	37300	0.7
5	2267	ヤクルト本社	147480	2.9
6	4452	花王	312250	6.2
7	4091	日本酸素ホールディングス	237100	4.7
8	7012	川崎重工業	416600	8.3
9	1801	大成建設	298900	6
10	1812	鹿島建設	175440	3.5
11	5901	東洋製罐グループホールディングス	228540	4.6
12	7011	三菱重工業	155280	3.1
13	9984	ソフトバンクグループ	880000	17.6
14	9432	NTT	4770	0.1
15	9201	日本航空	146200	2.9
16	9202	ANAホールディングス	148100	3

V 株価分析

過去3か月の株価を見る。



まず情報通信業の NTT とソフトバンクは同じような形状をしている。11 月に大きく下落しているのだ。これは AI を巡る楽観に押し上げられたバリュエーションへの懸念から近年好調だった アメリカの人工知能関連銘柄の一部が売られ株価が下落した影響を受けたものだと考えられる。またこの時期に日経平均株価が 4.1%下落したのだがその理由はソフトバンクのような情報通信業の値がさ株の下落によるものである。また我々は1月にソフトバンクの株が分割されたのを見て買い足した。

次は鹿島建設や大成建設といった建設業について株価は右肩上がりである。これまで**資材価格の高騰**が深刻化し各社の利益率が下がっていたものの**首都圏の再開発工事**の需要が豊富で受注時に採算を考えて選別できることが工事の利益率の上昇に寄与していると考えられる。また AI 投資の拡大でデータセンターや半導体工場の建設工事などの受注が堅調なことも理由の一つだといえる。

次は海運業についてだ。ここ 3 か月ではそれといった特徴は見当たらないが 2025 年は **トランプ関税**による物流量の低下の懸念から海運株は下押ししたようだ。また海運株は**地政学的影響**を受けやすいのだと考察する。

さて今度は川崎重工業、三菱重工業を見てみよう。これらは 11 月に大幅に下落している。これは 11 月 7 日に **高市首相が台湾有事を巡る発言**をしたことにより日中関係の緊張を懸念した海外投資家が日本資産を売ったことが原因だと考える見方がある。また 12 月上旬に株価が上がっているのは **中国軍のレーダー照射**の影響で防衛費増額の可能性を考えた投資家が多いからだと思う。

全体をみれば高市政権が誕生した 10 月下旬で株価は多くで上昇している。日本はアベノミクスもあって現在多くの借金を抱えているが、高市政権はこの借金を解決するよりさらに借金をしても投資を続け将来的な経済成長につなげるという姿勢をみせておりこの際企業業績が上昇するに違いないとみた市場が株を買うことで株価が上がったのだろう。特に防衛関連の業種は上がっている。



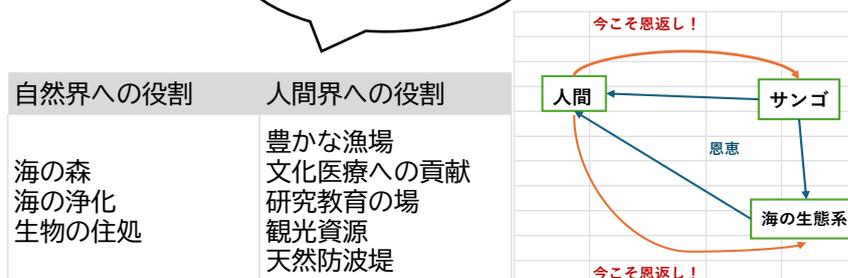
日経平均株価の推移([日経平均株価：チャート - Yahoo!ファイナンス](#)より)

IV投資家へのアピール

i 将来

I 背景で述べたことだがサンゴ礁は自然に関しても人間とのつながりに関しても非常に重要な役割を担っている。サンゴ礁がなくなれば住処を失った多くの海洋生物が姿を消すかもしれない。そうすれば海洋での生態系は崩壊し深刻な問題が発生する。さらには環境資源としてのサンゴ、自然の防波堤としての役割を持つサンゴが失われれば、人間社会に対しても大きな損害が生じるだろう。そこで人間にとってサンゴそして海を守っていくことは必須だ。今回ポートフォリオを作成していくうえで調べた通り現在非常に多くの企業が海洋保護の取り組みやサンゴを保護する活動の支援などを行っている。民間企業だけでなく地方自治体や政府といった行政機関、国をまたいだ国際機関も巻き込んで行っていることもたくさんある。現代において「サンゴと海を愛する」ことは最も注目されている環境意識の1つではないかと考える。そんな中、投資家の方々がサンゴ保護、海洋保護に取り組む企業を応援する気持ちを込めて投資をすることは簡単で効果的な方法の一つだろう。今後そういう企業が注目を浴び、選ばれるようになり成長していくことは間違いないだろう。

現代の多くを担っている！



ii 投資戦略

今回我々は3回のスクリーニングを経てサンゴ保護、海洋保護に取り組む16社に投資をした。はじめはなんとなく投資してしまっていた時期もあったがIIIポートフォリオ作成で紹介したような細かい分析の末、投資しなおすと評価額は上昇し、その位置で安定もした。投資における分析の重要性を強く感じた。また我々は海とは一見関係が薄いような業種の企業に対しても抜け目なく取り組みを調べてポートフォリオに組み込んだ。様々な業種に投資をすることはリスク分散という観点で重要だといえる。結果安定性、将来性、収益性を満たしたポートフォリオだと考える。iii第3スクリーニングは重要な役割を持っていたことが実感できる。参考までに我々のポートフォリオは評価額の最高は5145638円だった。投資を楽しみながら取り組めた。分割投資と長期保有の重要性を考えられた。

V日経ストックリーグで学んだこと

まず僕は4つのことを学んだ。1つ目は協力の難しさだ。バタバタしていて一番長い夏休みを生かせなかったのは後悔している。2つ目は取材の経験だ。僕は2件の会社にメールで取材をした。1件は断られたが、取材を受けてくれた株式会社イノカの担当者様はとても丁寧にいろいろ教えてくれた。良い経験だった。3つ目は投資の奥深さだ。ポートフォリオを作成するにあたっていろいろな指標を調べたが調べれば調べるだけ出てきて驚いた。さらにスクリーニングは情報収集とデータをまとめるのが非常に大変だった。背景部分の調べ学習も大量の資料を読んだし大変だった。4つ目はレポート作成の大変さだ。僕が中心となってこのレポートをみんなで作成したがとてつもない時間を使った。しかし達成感はずごかった。時間を忘れるほど楽しかったのかもしれない。最後に取材を受けてくださった方、先生、チームメイトへ、ありがとうございました！

糸井

協力した点はチーム内での話し合いを通してサンゴを守る会社に投資すると決めたことです。投資について考えた点はしっかりと目標を立ててある会社を明確にしてそこに投資することでより良い成果を出せることに気づいた点です。学んだことは投資とは賭けではなくその会社を応援する気持ちが大事であるということです。今回ではサンゴを守る会社に投資することで間接的にサンゴを守れるということです。今回の日経ストックリーグで篠原くんや草壁くんはレポート作りのために情報収集をしてくれ、町田くんも珊瑚礁を守る日焼け止めなどを実際に買って取材し考えてくれました。糸井くんがレポートも取材もしてくれました、感謝しています。ここでの経験を活かして将来的に投資をしてみたいと思いました。

植木

日経ストックリーグの感想としては会社を決める点においては町田くんのハワイ旅行での運命的な出会いがありそこがきっかけになりそこから始める形になりました。投資の面ではその会社を応援したいという気持ちで運営を続けていきました。レポート作成では僕はそれぞれの会社のSDGsの海洋保護での観点で調べることを行いレポート作成の手伝いを行いました。結果みんなと協力して今回のレポート作成を行うことができるとてもいい経験になったと思いました。リーダー草壁

今回日経ストックリーグに参加するにあたって僕はチームのテーマにサンゴを保全するというのを提案しました。なぜなら僕が夏休みに家族旅行でハワイに行った際に知人の方にサンゴ礁を守る日焼け止めを開発している企業の人を紹介してもらいそこで話を聞きサンゴ礁の保全について興味を持ったからです。そしていろいろな企業の方への取材を通して現在の海洋の環境問題は僕たちの想像よりも深刻で今すぐに手を打たなければならないものだと気づきました。日経ストックリーグへの参加で株の運用は意外と単純であるが難しく簡単なものではないとわかりました。町田

日経ストックリーグ参加を通じてまず投資はなかなかうまくすることができず手探り状態でした。しかし企業がどのように社会課題に貢献しているかなどを調べ投資は企業を応援するためにしているのだと実感しました。結果、金融知識が豊富になり将来に生かせると思います。また今回の経験で自分ができることがたくさんあると気づきそれを助けてくれる仲間の重要性がよくわかりました。最後にこのような貴重な経験をさせていただき本当にありがとうございました。篠原

VI参考文献

最終閲覧日 2026 年 1 月 3 日

表紙の写真 <https://www.photo-ac.com/main/detail/28415521>

サンゴの歴史 <https://goldplaza.jp/column/coral-history>

宝石サンゴと日本のサンゴの歴史 https://www.jcrs.jp/?page_id=622

サンゴ建材 <https://www.okikon.com/services/materials>

サンゴ研究 <https://www.global.hokudai.ac.jp/climate-change/ja/article/981>

サンゴ役割 [\[labo.com/%e3%82%b5%e3%83%b3%e3%82%b4%e3%81%a8%e7%a7%81%e3%81%9f%e3%81%a1%e3%81%ae\]\(https://chikyu-labo.com/%e3%82%b5%e3%83%b3%e3%82%b4%e3%81%a8%e7%a7%81%e3%81%9f%e3%81%a1%e3%81%ae\)](https://chikyu-</p></div><div data-bbox=)

<https://blog.padi.com/jp/theimportanceofcoralreefs/%e6%9a%ae%e3%82%89%e3%81%97%e3%81%af%e9%9a%a3%e3%82%8a%e5%90%88%e3%82%8f%e3%81%9b/>

サンゴと人間 <https://komehyo.jp/komeru/1038>

サンゴと医学 <https://www.keio.ac.jp/ja/press-releases/2022/6/13/28-124692/>

サンゴ礁の役割 https://www.jftc.or.jp/kids/eco-hint/natural_symbiosis/approach03.html

サンゴ礁仕組み <https://kyushu.env.go.jp/okinawa/coremoc/sango.html>

サンゴと褐虫藻 <https://www.oist.jp/ja/image/coral-polyps-and-their-symbionts>

サンゴ白化現象 <https://spaceshipearth.jp/coral/>

サンゴ白化現象台風 <https://www.nacsj.or.jp/magazine/21200/>

海洋汚染対策

<https://www.asahi.com/sdgs/article/15527268?msocid=15135b0053036f9122fa4f6c52796e64#h87sm4dypn4n1ckccfl10f745k1lrktmg>

海上保安庁調査

<https://www.kaiho.mlit.go.jp/info/kouhou/r6/k240221/k240221.pdf>

株式会社イノカ <https://corp.innoqua.jp/>

Raw Love sunscreen <https://www.rawlovesunscreen.jp/about>

Citadine <https://citadinedesigns.com/products/rpet-foodie-take-out-bag-shark-fin-fish>

三菱 UFJ 銀行 PBR について <https://www.bk.mufg.jp/column/keizai/b0053.html>

商船三井 <https://www.mol.co.jp/sustainability/environment/protection/>

沖縄ヤクルト [\[yakult.co.jp/news/%e3%82%b5%e3%83%b3%e3%82%b4%e3%81%ae%e8\]\(https://okinawa-yakult.co.jp/news/%e3%82%b5%e3%83%b3%e3%82%b4%e3%81%ae%e8\)](https://okinawa-</p></div><div data-bbox=)

[%8b%97%e3%82%92%e9%a4%8a%e6%ae%96%e3%81%97%e3%81%be%e3%81%97%e3%81%9f%ef%bd%9e%ef%bc%bc%ef%bc%88%ef%bc%be%ef%bc%be%ef%bc%89%ef%bc%8f/](https://www.kline.co.jp/ja/sustainability/environment/efforts/seapolution.html)

シンガポール新聞 川崎汽船について <https://singaporeshimbun.com/?p=3011>

川崎汽船

<https://www.kline.co.jp/ja/sustainability/environment/efforts/seapolution.html>

日本海事新聞 飯野海運について <https://www.jmd.co.jp/article.php?no=281895>

ニチレイ <https://www.nichireifresh.co.jp/sdgs/ascmain/>

ヤクルト <https://www.yakult.co.jp/company/sustainability/environment/water/>

花王サンゴ研究

<https://www.kao.com/jp/newsroom/news/release/2024/20240913-001/>

花王安全基準 <https://www.kao.com/jp/innovation/safety-quality/ingredients-contained/uv-absorbents-policy/>

チーム美らサンゴ <https://www.tyurasango.com/>

日本酸素 HD <https://www.nipponsanso-hd.co.jp/sustainability/sustainability-topics/detail.html?itemid=133&dispmid=1456>

川崎重工 https://www.khi.co.jp/pressrelease/detail/20250414_1.html

大成建設 https://www.taisei.co.jp/about_us/wn/2014/140513_3955.html

鹿島建設サンゴ <https://www.kajima.co.jp/news/press/202305/31e1-j.htm>

鹿島建設海洋保護

https://www.kajima.co.jp/news/digest/oct_2010/feature/sea/index-j.html

東洋製罐 <https://www.tskg-hd.com/sustainability/environment/nature/>

PRTIMES イノカ東洋製罐

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000074.000047217.html>

三菱

https://www.mitsubishicorp.com/jp/ja/sustainability/contribution/library/pdf/global_coral_reef_conservation_project.pdf

三菱重工橋梁サンゴ <http://www.mm-bridge.co.jp/tech/sango/press.html>

ソフトバンク https://www.softbank.jp/sbnews/entry/20190731_02

NTT ウミガメ

https://www.docomo.ne.jp/special_contents/umigamenoongaeshi/

NTT 生物多様性 <https://www.docomo.ne.jp/corporate/csr/ecology/protection/>

JAL サスティナビリティ <https://www.jal.com/ja/sustainability/governance/csr-procurement/certified-products/>

JAL サンゴ再生応援ツアー

<https://furusato.jal.co.jp/goods/detail/a9c1e03f0ee532a220e0ff7d9f9e3424>

ANAhttps://www.ana.co.jp/ja/jp/shoppingandlife/donation/tukau_environment/?msockid=15135b0053036f9122fa4f6c52796e64

グラフ作成 <https://keisan.site/exec/system/1403589783>

株価分析

<https://jp.reuters.com/markets/japan/CD2YLEP5GVJJFBBCGPLDMULPJQ-2025-11-13/>

11月日本株 <https://www.smd->

[am.co.jp/market/ichikawa/2025/12/irepo251201/](https://www.smd-am.co.jp/market/ichikawa/2025/12/irepo251201/)

建設株 <https://www.nikkei.com/article/DGXZQOFL191D50Z11C25A1000000/>

高市政権と経済

https://asahi.gakujo.ne.jp/common_sense/current_events/detail/id=4176